

精神科専門療法の損益分岐点

日本精神科病院協会総合調査を利用して

発表者：一般社団法人安田博愛会 安田病院（宮城県） 沼田周一

共同研究者： 同 佐伯 正博

発表者のCOI開示

発表演題について、開示すべきCOI関係にある企業などはありません。

【目的】

医療収入を上げるためには労働投資効率の良い診療報酬項目に人員を集中的に投入し収益を上げる必要がある。経験上・感覚的に投資効率のよい項目は推定できるが、実際どの程度の利益になるかを知ることが重要である。日本精神科病院協会総合調査報告書に、職種別人件費などが詳細に調査報告されている。それを基に精神科診療報酬項目に対する労働投資効率（経済効果）を分析することを目的とする。

【方法】

「令和4年度日本精神科病院協会総合調査報告」（以下、報告書）を参考に、診療報酬項目の算定要件・施設基準を分析し、診療報酬を算定するために必要な人員配置や人件費を割り出し、解析を行った。

主な給与費

主な給与費一覧

単位：円

職 種	1 人 1 月 当たり金額	1 時間 当たり金額
医師（指定医）	1,506,000	10,981
医師	1,404,000	10,238
看護師	399,000	2,328
准看護師	337,000	1,966
看護補助者	260,000	1,517
精神保健福祉士	330,000	1,925
作業療法士	352,000	2,053

令和 4 年度日本精神科病院協会総合調査報告による
(賞与含む)

※ 法定福利費 + 福利厚生費を給与費の20%として「人件費」を算出

※ 1 週間の所定労働時間を医師 3 2 時間、医師以外 4 0 時間、1 日 8 時間とし、
ひと月 3 0 日として、1 月の労働時間数は、医師 1 3 7 時間、医師以外 1 7 7 時間

主な精神科専門療法の医療収入①

●精神科作業療法

年間220日として

職種	区分	算定点数 (円)	1日最大 算定人数	1日の収入 (円)	年間収入 (円)
作業療法士	専従	2,200	50	110,000	24,200,000

●精神科デイ・ケア（小規模）

年間220日として

職種	区分	算定点数 (円)	1日最大 算定人数	1日の収入 (円)	年間収入 (円)
看護師 精神保健福祉士	専従	5,900	20	118,000	25,960,000

●精神科デイ・ケア（大規模）

年間220日として

職種	区分	算定点数 (円)	1日最大 算定人数	1日の収入 (円)	年間収入 (円)
看護師 看護師 精神保健福祉士	専従	7,000	50	350,000	77,000,000

主な精神科専門療法の医療収入②

●精神科ショート・ケア（小規模）

年間220日として

職種	区分	算定点数 (円)	1日最大 算定人数	1日の収入 (円)	年間収入 (円)
看護師	専従	2,750	20	55,000	12,100,000

●精神科ショート・ケア（大規模）

年間220日として

職種	区分	算定点数 (円)	1日最大 算定人数	1日の収入 (円)	年間収入 (円)
看護師 精神保健福祉士	専従	3,300	20	66,000	14,520,000

●精神科ナイト・ケア

年間220日として

職種	区分	算定点数 (円)	1日最大 算定人数	1日の収入 (円)	年間収入 (円)
看護師 精神保健福祉士	専従	5,400	20	108,000	23,760,000

主な精神科専門療法の医療収入③

●精神科デイ・ナイト・ケア

年間220日として

職種	区分	算定点数 (円)	1日最大 算定人数	1日の収入 (円)	年間収入 (円)
看護師 精神保健福祉士	専従	10,000	30	300,000	66,000,000

●重度認知症患者デイ・ケア料

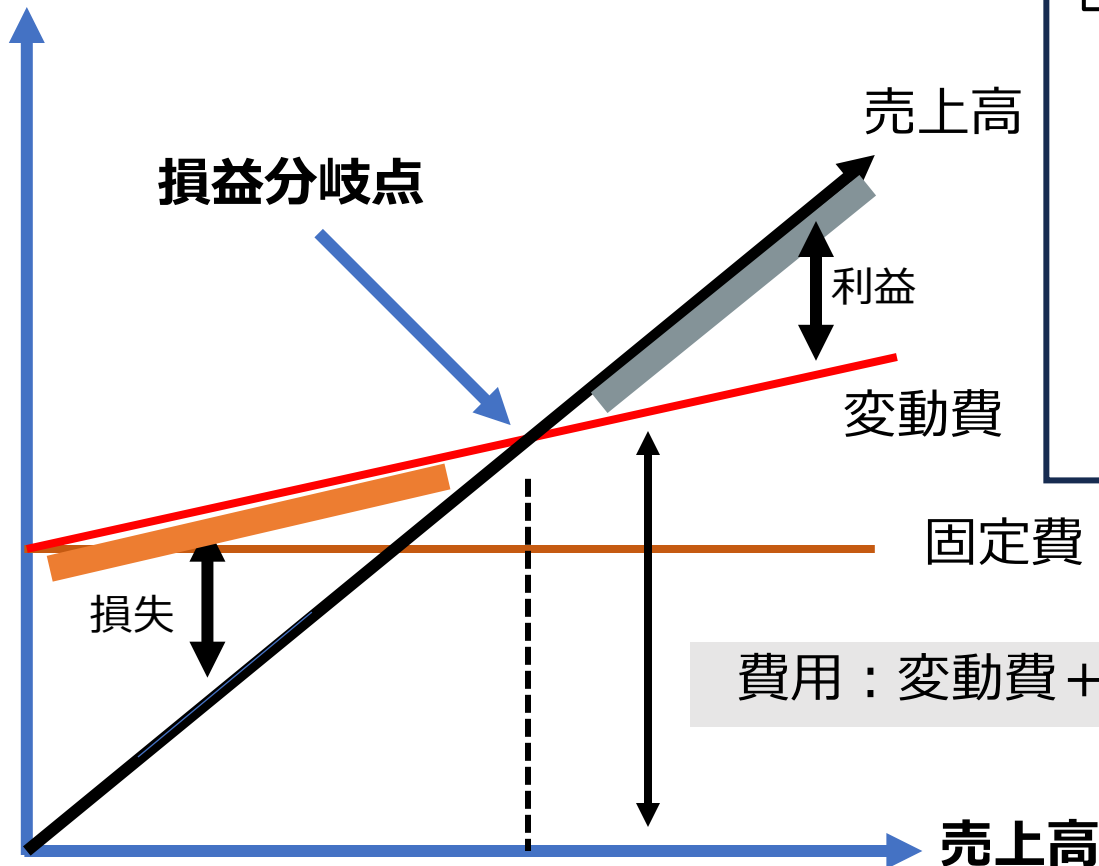
年間220日として

職種	区分	算定点数 (円)	1日最大 算定人数	1日の収入 (円)	年間収入 (円)
作業療法士 看護師 精神保健福祉士	専従	10,400	25	260,000	57,200,000

「損益分岐点」とは

ラーメン店を例に

費用・収益



ラーメン1杯 800円

変動費：材料費
1杯300円

固定費：家賃、店員給与
月50万円

$50\text{万円} \div 500\text{円}$
 $= 1,000\text{杯}$

月1,000杯（80万円）の売上で 1,000杯にかかる材料費30万円と家賃など50万円の費用を賄える

精神科作業療法の損益分岐点（限界点）

●精神科作業療法（OT 1 名） 10.48名／1日

単位：円

1 日の算定人数	年間収入(A)	年人件費(B)	収支差(A-B)
50人	24,200,000	5,068,800	19,131,200
11人	5,324,000	5,068,800	255,200
10人	4,840,000	5,068,800	▲228,800

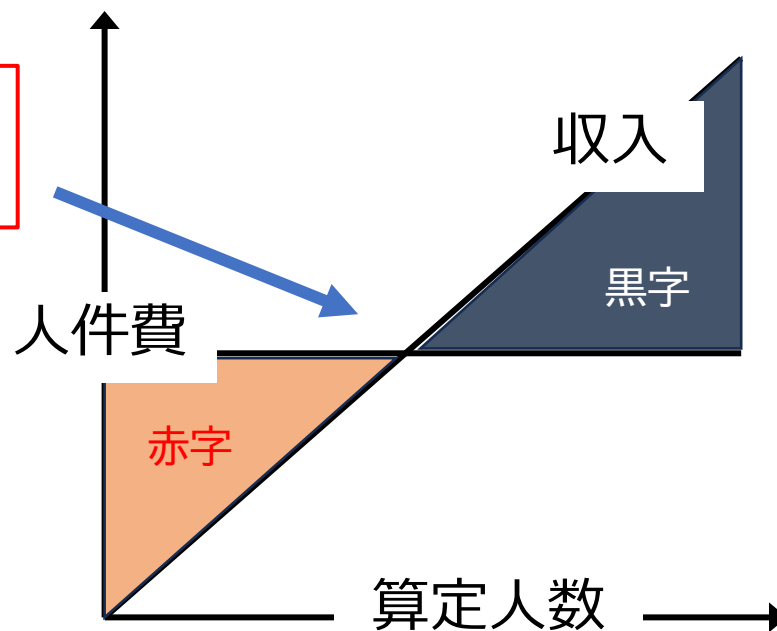
限界点

1 日220人・ひと月220人程度

※人件費

= 給与費 + 給与費×20%

(法定福利費 + 福祉厚生費)



精神科デイ・ケア（小）の損益分岐点

●精神科デイ・ケア小規模（Ns 1 名・PSW 1 名） **8.09名** 単位：円

1日の算定人数	年間収入(A)	年人件費(B)	収支差(A-B)
20人	25,960,000	10,497,600	15,462,400
9人	11,682,000	10,497,600	1,184,400
8人	10,384,000	10,497,600	▲113,600

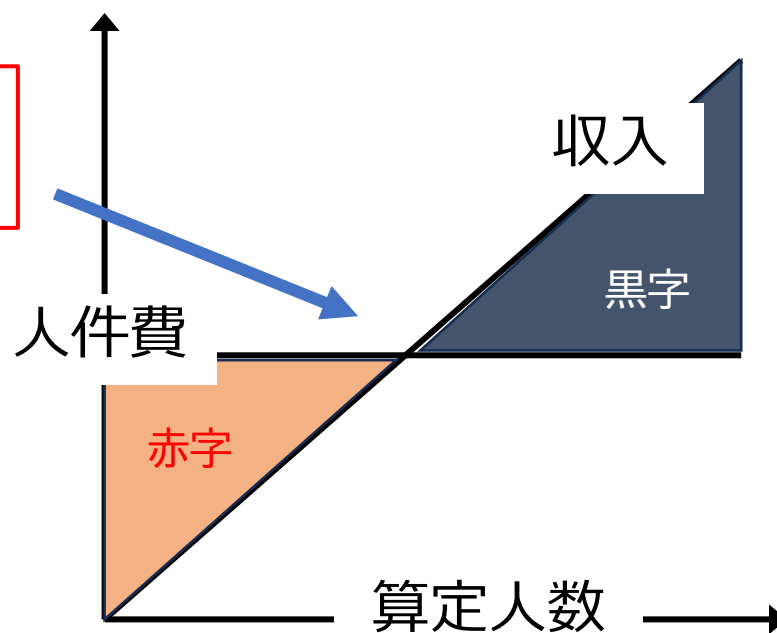
限界点

1日9人・ひと月180人程度

※人件費

= 給与費 + 給与費 × 20%

(法定福利費 + 福祉厚生費)



精神科デイ・ケア（大） 損益分岐点

●精神科デイ・ケア大規模（Ns 2 名・PSW 1 名） 10.55名

単位：円

1 日の算定人数	年間収入(A)	年人件費(B)	収支差(A-B)
50人	77,000,000	16,243,200	60,756,800
11人	16,940,000	16,243,200	696,800
10人	15,400,000	16,243,200	▲843,200

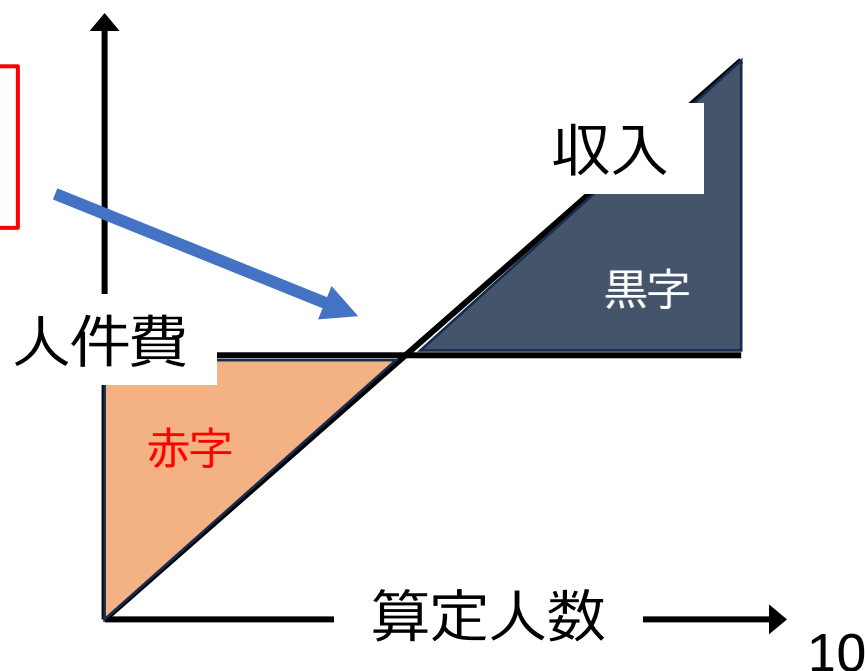
限界点

1 日11人・ひと月220人程度

※人件費

= 給与費 + 給与費 × 20%

(法定福利費 + 福祉厚生費)



精神科ショート・ケア（小）の損益分岐点

●精神科ショート・ケア小規模（Ns 1 名） 9.50名

単位：円

1日の算定人数	年間収入(A)	年人件費(B)	収支差(A-B)
20人	12,100,000	5,745,600	6,354,400
10人	6,050,000	5,745,600	304,400
9人	5,445,000	5,745,600	▲300,600

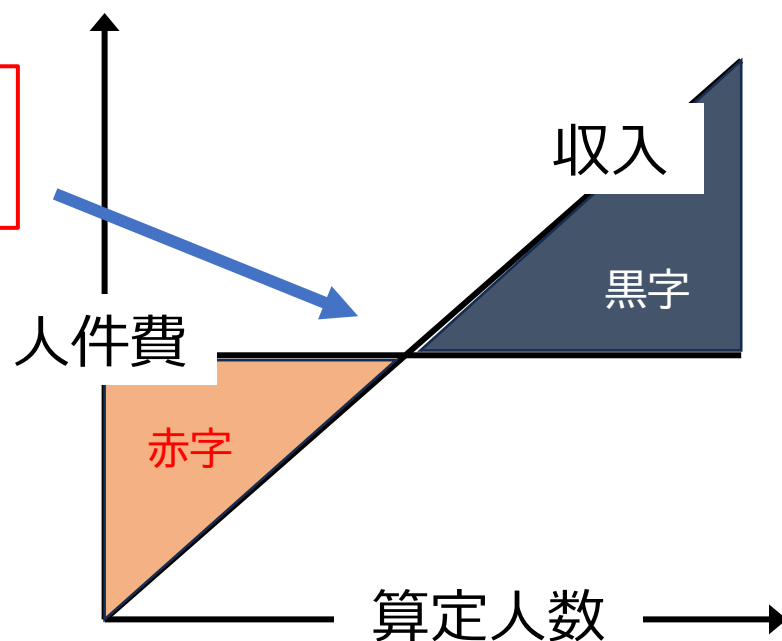
限界点

1日10人・ひと月200人程度

※人件費

= 給与費 + 給与費 × 20%

(法定福利費 + 福祉厚生費)



精神科ショート・ケア（大）の損益分岐点

●精神科ショート・ケア大規模（Ns 1 名、PSW 1 名） 14.46名

1 日の算定人数	年間収入(A)	年人件費(B)	収支差(A-B)
20人	14,520,000	10,497,600	4,022,400
15人	10,890,000	10,497,600	392,400
14人	10,164,000	10,497,600	▲333,600

単位：円

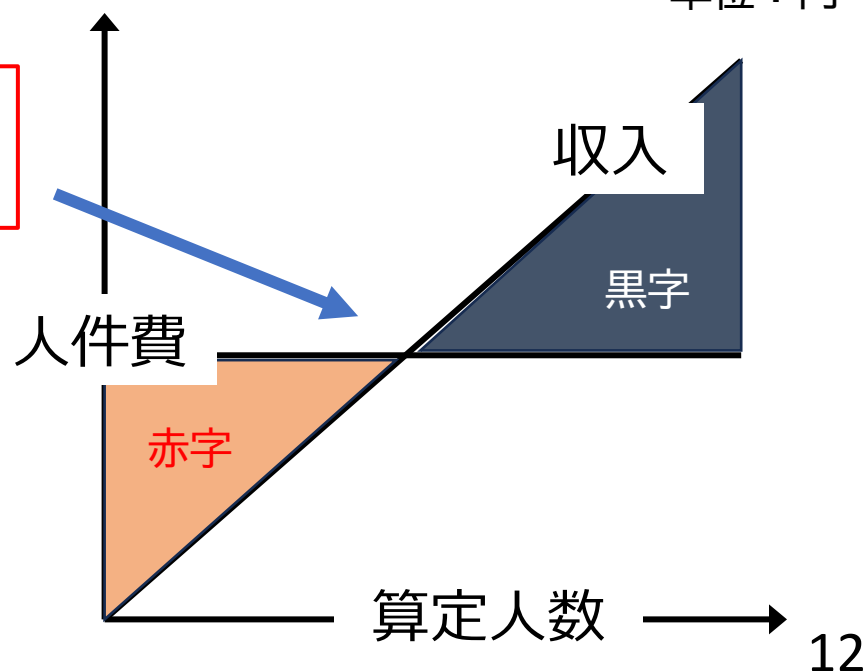
限界点

1 日15人・ひと月300人程度

※人件費

= 給与費 + 給与費 × 20%

(法定福利費 + 福祉厚生費)



精神科ナイト・ケアの損益分岐点

●精神科ナイト・ケア (Ns 1 名、PSW 1 名) ×1.5 **13.26名**

1 日の算定人数	年間収入(A)	年人件費(B)	収支差(A-B)
20人	23,760,000	15,746,400	8,013,600
14人	16,632,000	15,746,400	885,600
13人	15,444,000	15,746,400	▲302,400

※労務上、人数は1.5倍とした。

単位：円

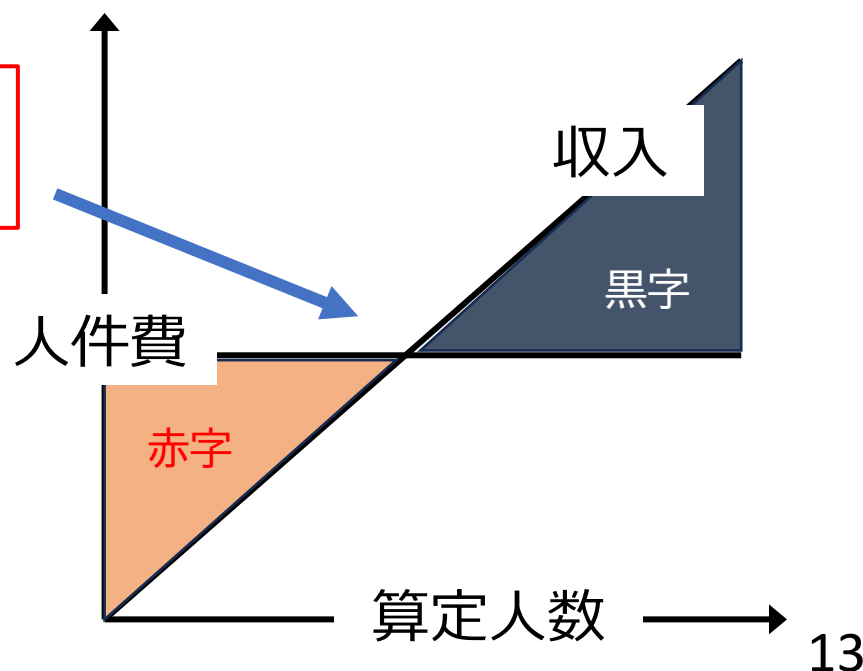
限界点

1 日14人・ひと月180人程度

※人件費

= 給与費 + 給与費 × 20%

(法定福利費 + 福祉厚生費)



精神科デイ・ナイト・ケアの損益分岐点

●精神科デイ・ナイト・ケア（Ns 1 名、PSW 1 名）×2 **9.55名**

1 日の算定人数	年間収入(A)	年人件費(B)	収支差(A-B)
30人	66,000,000	20,995,200	45,004,800
10人	22,000,000	20,995,200	1,004,800
9人	19,800,000	20,995,200	▲1,195,200

※労務上、人数は2倍とした。

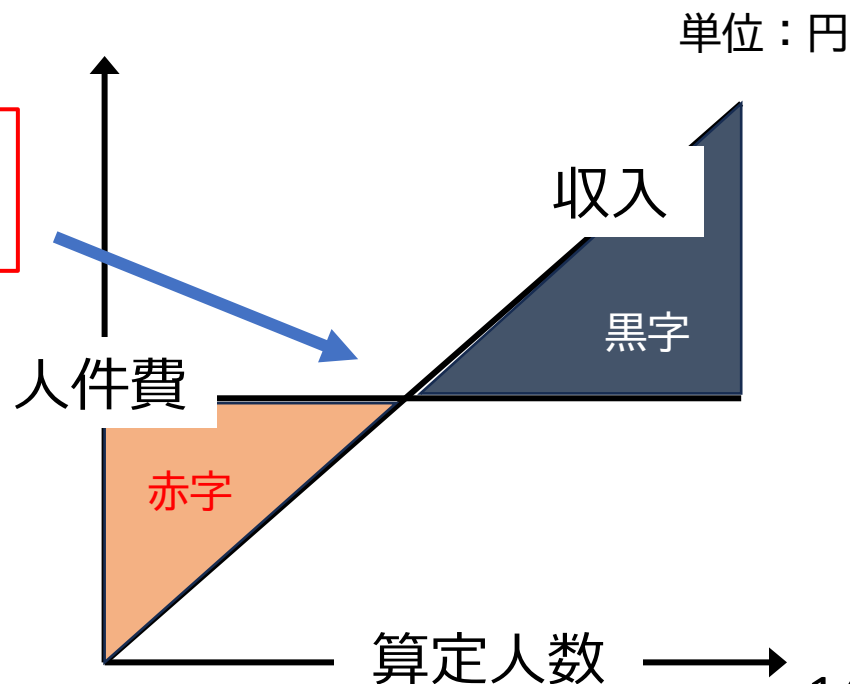
限界点

1 日10人・ひと月200人程度

※人件費

= 給与費 + 給与費×20%

(法定福利費 + 福祉厚生費)



重度認知症患者デイ・ケア料の損益分岐点

● 重度認知症患者デイ・ケア料 (Ns、PSW、OT各1名) 6.81名

1日の算定人数	年間収入(A)	年人件費(B)	収支差(A-B)
25人	57,200,000	15,566,400	41,633,600
7人	16,016,000	15,566,400	449,600
6人	13,728,000	15,566,400	▲1,838,400

単位：円

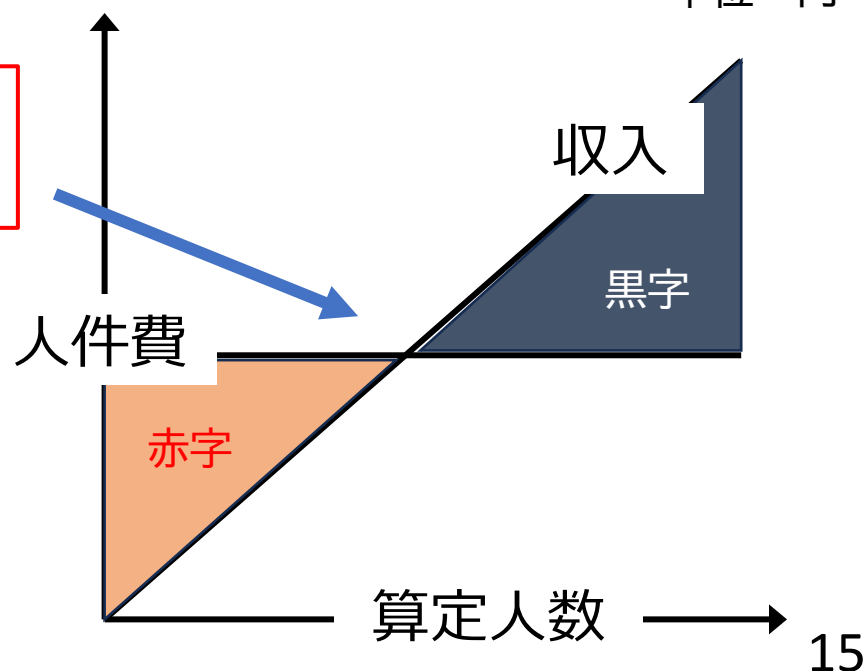
限界点

1日7人・ひと月140人程度

※人件費

= 給与費 + 給与費 × 20%

(法定福利費 + 福祉厚生費)



精神科専門療法の経済効率

専従職員のみで、算定できる最大患者数で対応した場合

項目	固定費 (人件費)	最大 患者数	年間収益
精神科作業療法	5,068,800円	50名	19,131,200円
デイ・ケア(小)	10,497,600円	20名	15,462,400円
デイ・ケア(大)	16,243,200円	50名	60,756,800円
ショート・ケア(小)	5,745,600円	20名	6,354,400円
ショート・ケア(大)	10,497,600円	20名	4,022,400円
ナイト・ケア	15,746,400円	20名	8,013,600円
デイ・ナイト・ケア	20,995,200円	30名	45,004,800円
認知症デイ・ケア	15,566,400円	25名	41,633,600円

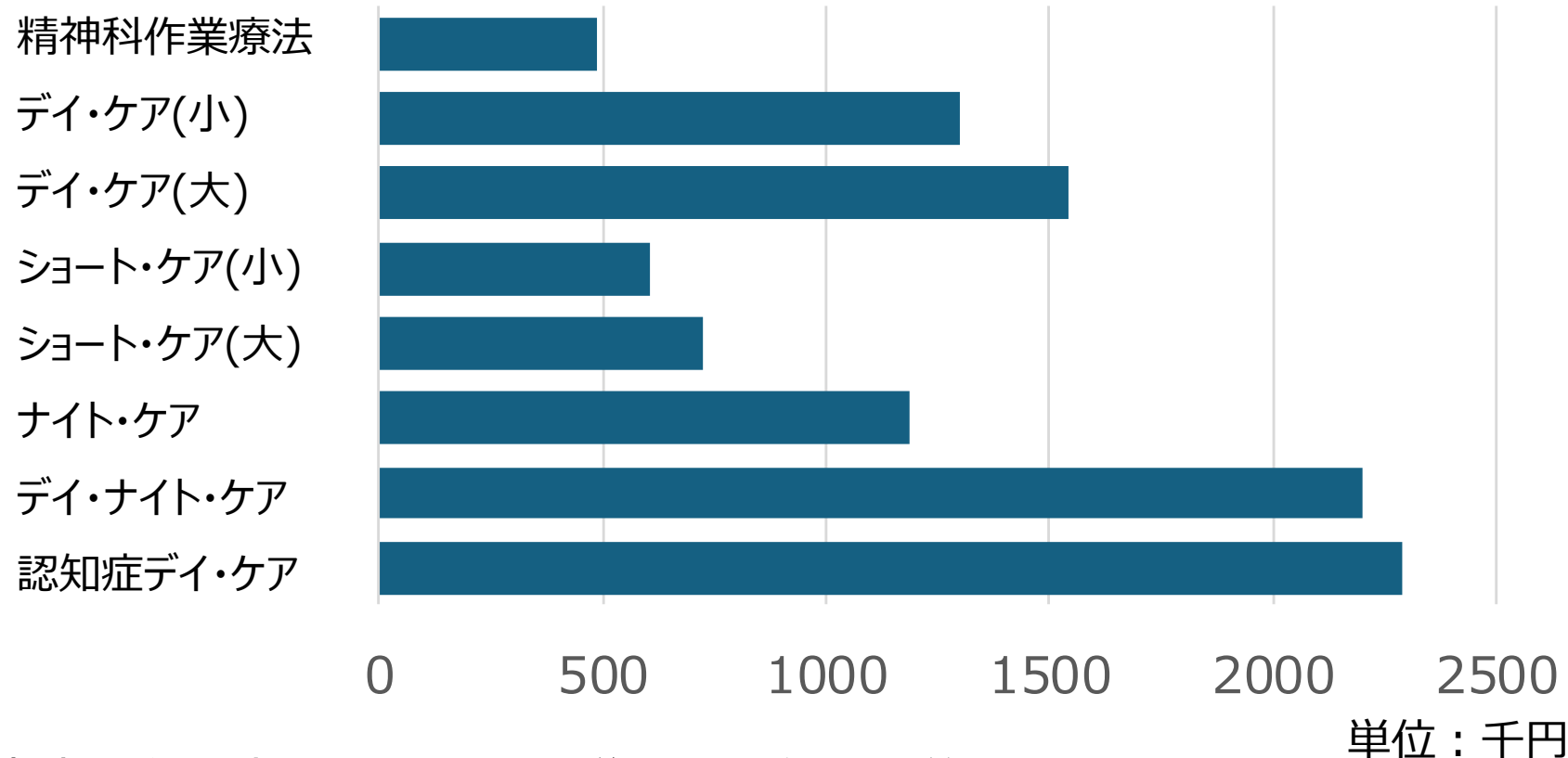
精神科専門療法の経済効率

専従職員の損益分岐点（人件費割れしない限界点）から最大算定人数まで、
1人増やす毎の収益

項目	職員数	損益分岐点 患者数	算定 最大数	分岐点超え1人増 の年間収益
精神科作業療法	1名	10.47名	50名	484,000円
デイ・ケア(小)	2名	8.09名	20名	1,298,000円
デイ・ケア(大)	3名	10.55名	50名	1,540,000円
ショート・ケア(小)	1名	9.50名	20名	605,000円
ショート・ケア(大)	2名	14.46名	20名	726,000円
ナイト・ケア	3名※1	13.26名	20名	1,188,000円
デイ・ナイト・ケア	4名※2	9.55名	30名	2,200,000円
認知症デイ・ケア	3名	6.81名	25名	2,288,000円

※1：労務管理上専従者数を1.5倍 ※2：労務管理上専従者数を2倍とした。

分岐点を超え 1日に患者1人増えると 年間このくらい収益があがる。



精神科作業療法は1日1人増えると年間 約48万円
精神科デイ・ケア（大規模）は150万円増加する。

精神科訪問看護・指導料の損益分岐点

●精神科訪問・看護指導料（Ⅰ）

単位：円

職種組み合わせ		年間人件費	医療収入 30分以上	医療収入 30分未満
看護師	単独	5,745,600	5,800	4,450
精神保健福祉士	単独	4,752,000	5,800	4,450
准看護師	単独	4,852,800	5,300	4,050
看護師・看護師	複数	11,491,200	10,300 (5,800 + 4,500)	－
看護師・精神保健福祉	複数	10,497,600	10,300 (5,800 + 4,500)	－
看護師・准看護師	複数	10,598,400	9,600 (5,800 + 3,800)	－

精神科訪問看護・指導料の損益分岐点

●精神科訪問・看護指導料（Ⅰ）

職種組み合わせ		損益分岐点件数		
		年間（A）	ひと月（B）	1日（C）
看護師	単独	991	83	4.2
精神保健福祉士	単独	819	68	3.4
准看護師	単独	916	76	3.8
看護師・看護師	複数	1,116	93	4.7
看護師・精神保健福祉	複数	1,019	85	4.3
看護師・准看護師	複数	1,104	92	4.6

- ・ 損益分岐点 人件費÷算定点数
- ・ $B = A/12$ $C = B/20$ （月20日稼働として）

精神療法の算定時間と人件費

職 種	1人1月 当たり給与	人件費 法定福利費等含む	1時間 当たり金額
医師（指定医）	1,506,000	1,807,200	13,191
医師	1,404,000	1,684,000	12,292

※ 1週間の所定労働時間を医師32時間、医師以外40時間、1日8時間とし、
ひと月30日として、1月の労働時間数は、医師137時間、医師以外177時間

	点数 (円)	必要な 時間	算定に要する 給与費	差し引き (円)
●入院精神療法				
指定医が30分以上	4,000	30分として	6,596	▲2,596
精神科医が6月以内	1,500	10分として	2,050	▲550
精神科医が6月超え	800	10分として	2,050	▲1,250

※ 医師の時給に見合った診療報酬ではない。

精神療法の算定時間と人件費

	点数 (円)	必要な 時間	算定に要する 給与費	差し引き (円)
●通院精神療法				
・初診のみ 60分以上				
指定医	6,000	60分として	13,191	▲7,191
非指定医	5,500	60分として	12,292	▲6,792
・初診、再診 30分以上				
指定医	4,100	30分として	6,596	▲2,496
非指定医	3,900	30分として	6,146	▲2,246
・初診、再診 5分超え30分未満				
指定医	3,150	10分として	2,199	951
非指定医	2,900	10分として	2,049	851

【結論】

●精神科専門療法の採算割れライン（1日につき）

精神科作業療法	11名
精神科デイ・ケア（小規模）	9名
精神科デイ・ケア（大規模）	11名
精神科ショート・ケア（小規模）	10名※1
精神科ショート・ケア（大規模）	15名※1
精神科ナイト・ケア	14名※2
精神科デイ・ナイト・ケア	10名※2
重度認知症患者デイ・ケア料	7名
精神科訪問看護・指導料	5名

※1 デイとショートの特従者を別と考えた場合

※2 夜間帯の勤務をどう考えるかで変動する

精神科専門療法の 損益分岐点

安田病院事務長 沼田 周一

ありがとう
ございました